

【事例報告】

就職氷河期世代への就労支援モデル事業 報告内容と今後の展望



HELLO *life*

NPO法人HELLOlife

(大阪府地域若者サポートステーション)

■ハローライフについて



GOOD DESIGN
AWARD 2014



登録利用者数：約5,800名 / 就職・進路決定者数：約750名 / 登録企業数：約700社

(2019年4月時点)

大阪市西区靱本町1-16-14
<https://hellolife.jp>

1F BOOK & CAFE (CHASHITSU Japanese Tea & Coffee)



国産の茶葉をかけあわせたコーヒーやおはぎバーガーなど、独創的なドリンクやフードを楽しめる日本茶スタンド。本棚には「働く」「仕事」に関する本を200冊以上ストック。就活に役立つものから、写真集・雑誌・絵本などジャンルも豊富です。大きな窓から見える韮公園の自然美とともに、ゆったりとお過ごしください。

3F EVENT SCHOOL SPACE



就職サポートプログラム「ハローライフスクール」や、「働く」「仕事」に関するイベントやワークショップなどを定期開催しています。レンタルスペースとして、みなさまにご利用いただくこともできるスペースです。企業の就職説明会や行政の就業促進に関するイベント、商品展示会や撮影など幅広くご利用いただいています。

2F WORK Information



ハローライフのサービスに関するご案内窓口です。求人情報についてや、参加を検討しているイベント・プログラムに関するご相談はお気軽にスタッフまでお声がけください。PCは、自由にご利用いただけます。求人記事や企業webサイトの閲覧、職務経歴書の作成など、就職活動にお役立てください。

4F CHASHITSU factory



1FのCHASHITSU Japanese Tea & Coffeeで提供する商品の製造工場です。就職活動をする前に、働く自信やスキルを身につけたいと考える若者たちがこの場所でインターンシップを経て、一般企業での就職を目指しています。

■その他の拠点

大阪



OSAKAしごとフィールド

年間登録者数：約14,000人

就職者数：約8,000人

【特色】

- ・大阪府から委託を受け運営している総合就業支援拠点
- ・ハローワークの出張窓口も設置
- ・シニア、ママ、障害者、LGBTなど全ての人を対象

大阪



大阪府地域若者サポートステーション

年間登録者数：約220人

就職者数：約140人

【特色】

- ・大阪は中小企業が多く、職場体験先が豊富
- ・毎月企業との交流会と職場体験マッチングを実施
- ・**2018年度に就職氷河期世代支援モデル事業を担当**

奈良



奈良若者サポートステーション (働きたい！ワカモノ人生相談所)

年間登録者数：約120人

就職者数：約70人

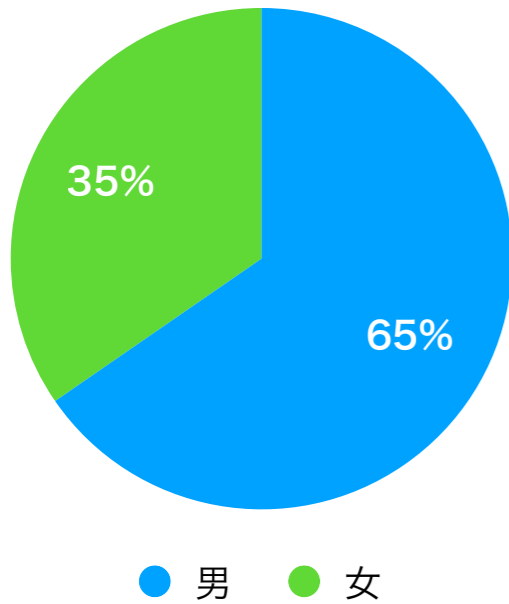
【特色】

- ・奈良は企業数が少なく県外就業率全国2位
- ・地域の人に「人生相談員」として若者の受け入れしていただく等地域資源を活用した就労支援を実施

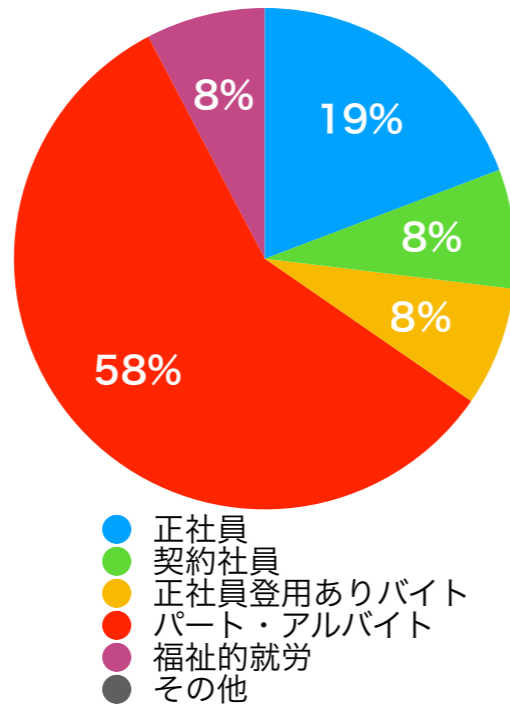
■氷河期世代支援モデル事業の結果 (2018/4/1~2019/3/31)

- 一旦アルバイト等の**非正規雇用への就職をファーストステップする方が多い**
- 金銭的な支援が近い将来絶たれる可能性のある状態の方が、**危機感を持って来所**していることが多い
- 3人に1人は直近の無業期間が3年以上**

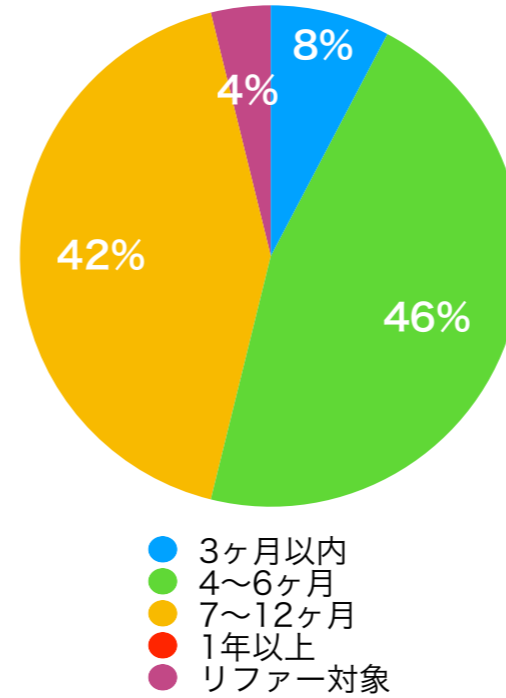
①性別



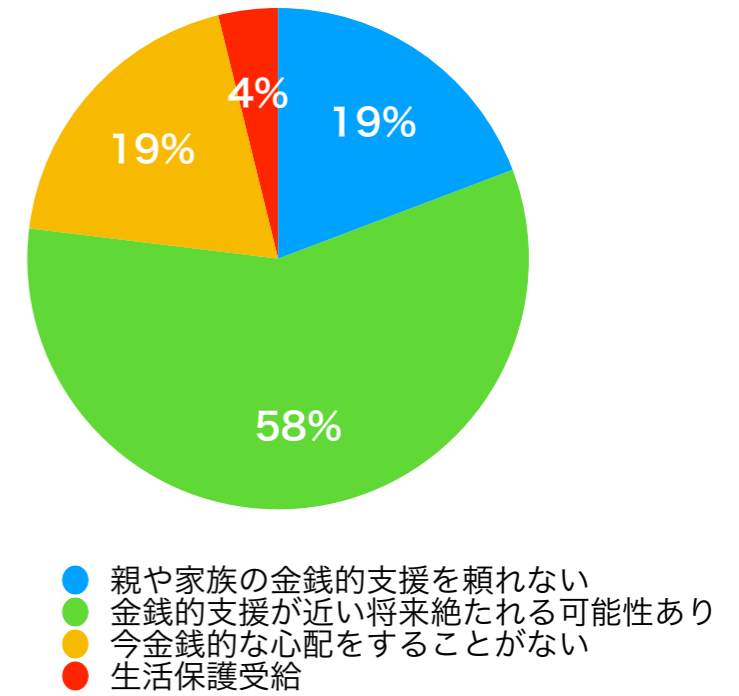
②出口の見立て



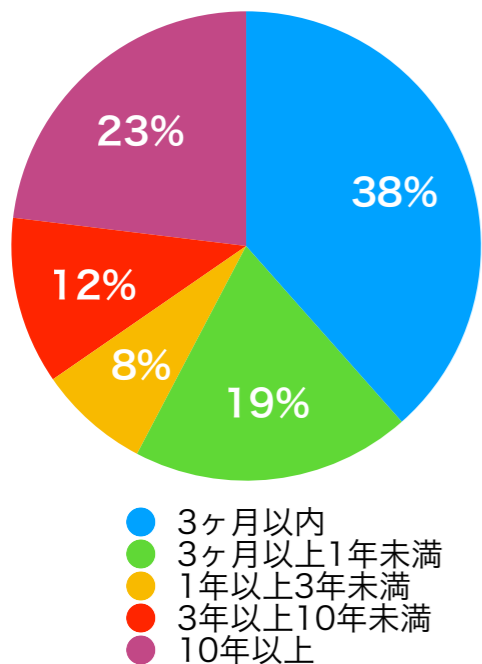
③支援期間の見立て



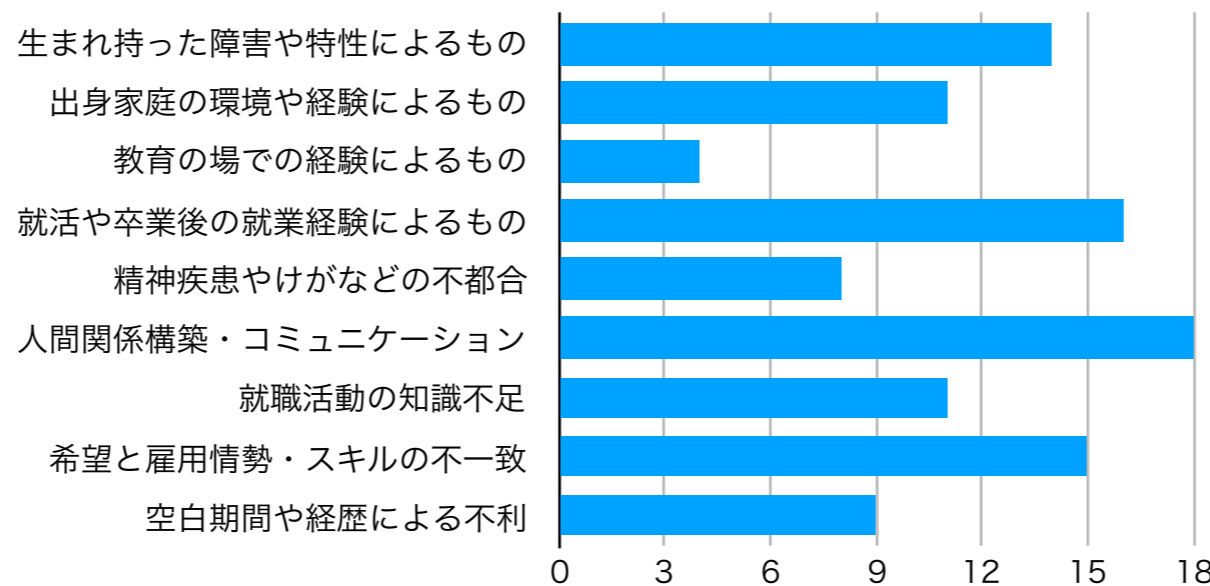
④経済状況



⑤直近の無業期間



⑥就職への阻害要因(複数回答)



支援結果 (n=26)

就職活動継続中	3名
リファーマ・利用中断・不明	9名
職業訓練	1名
20時間未満のバイト	3名
20時間以上のバイト	3名
契約社員・派遣社員	4名
正社員	3名

2019/3/31時点

■モデル事業実施時に来所した氷河期世代の層

A：就業経験がありブランクが短い層（不安定就労・不本意非正規等）

約65%

B：就業経験が少なくブランクが長い層（ひきこもりなど）

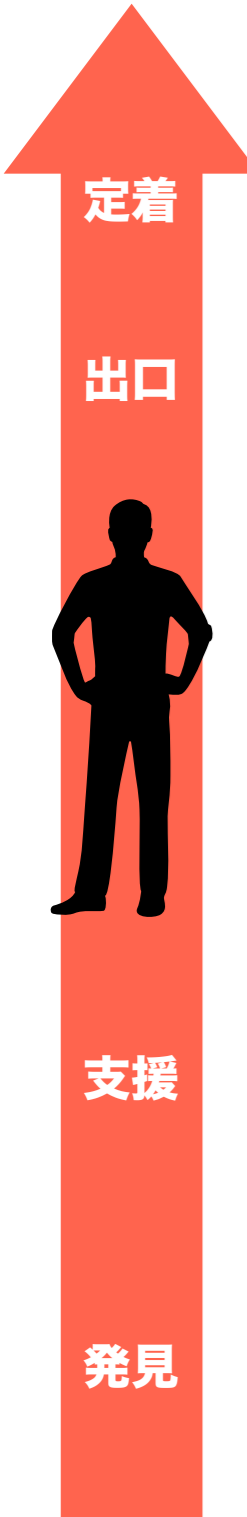
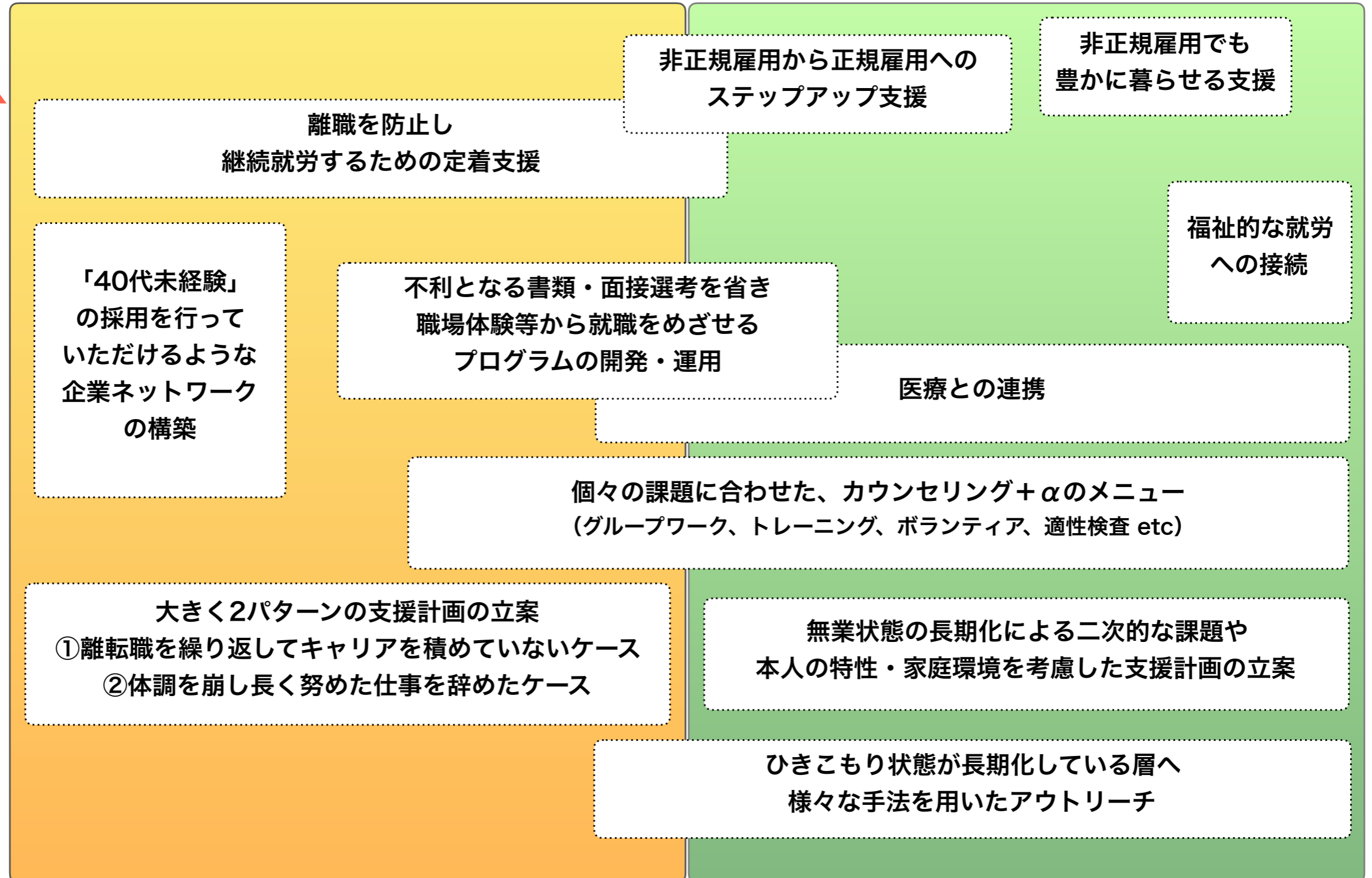
約35%

※2018年度に来所した26人（40歳～44歳）の内訳／無業期間3年以上、3年未満で振り分け

■層別に必要な支援パターン

A：就業経験がありブランクが短い

B：就業経験が少なくブランクが長い



■課題が多いのはB層

A：就業経験がありブランクが短い層（不安定就労・不本意非正規等）

不安定就労を続け離転職が多かったり
体調を崩し長く務めた仕事を辞めざるを得なかった等で来所。
適切な支援やキャリアコンサルティングにより
正規雇用、安定就労をめざすことができる可能性が高い

B：就業経験が少なくブランクが長い層（ひきこもりなど）

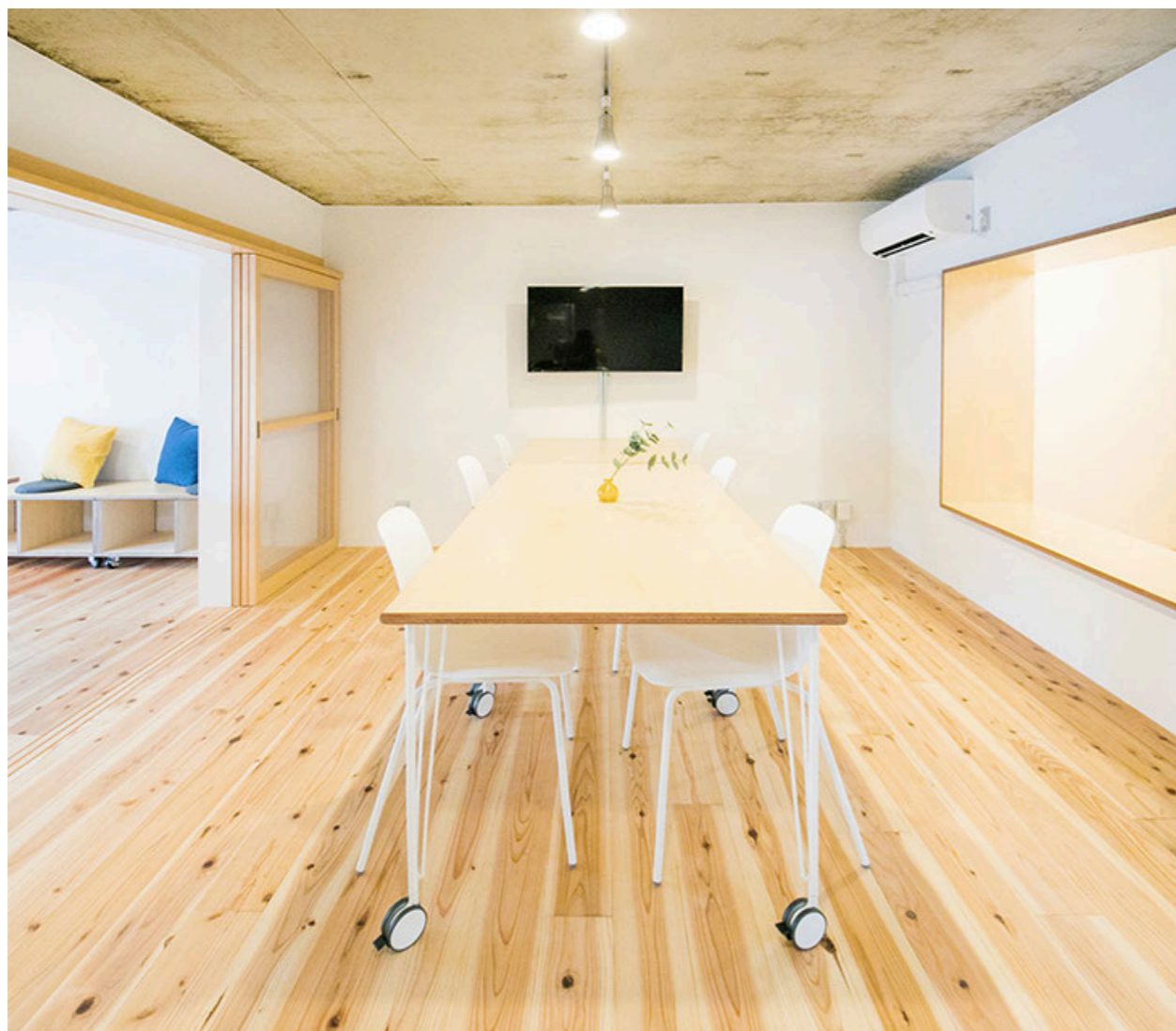
キャリアコンサルティングを行うだけで安定就労へ繋げるのは厳しく
医療・福祉との連携が必要となってくる。
「定年までずっと非正規雇用のまま働きつづける」
「就労というハードルが高く、働けずに将来的に生活保護へ」
といった課題と向き合う必要もある

課題① 「定年までずっと非正規雇用のまま働きつづける」



ソリューション 「住宅支援等、生活コストを抑える支援」

住宅つき就職支援プロジェクト「MODEL HOUSE」



DIYでコストを抑えつつ好きな部屋へカスタマイズ



大阪府四條畷市の空き府営住宅を活用



住宅など固定費を下げて、
非正規雇用であったとしても幸せに働きつづけられるためのサポート充実へ

課題② 「就労のハードルが高く、働けずに生活保護へ」

ソリューション 「今の自分のまま、できるだけ働ける支援の充実」

就労には「一定基準」クリアが必要

正社員になるためには、
メンタルが安定し健康で体力があり
コミュニケーション力が高く、
若い人か経験豊富な人が優遇

既存の支援：一定基準をめざし治療・トレーニング

病気を治療しメンタルを安定させる
コミュニケーション力を高めるトレーニング
一日orフルタイム働ける体力をつける

→ 長期化する層が
一定存在

検討すべき支援：今の自分にできる分だけ働く

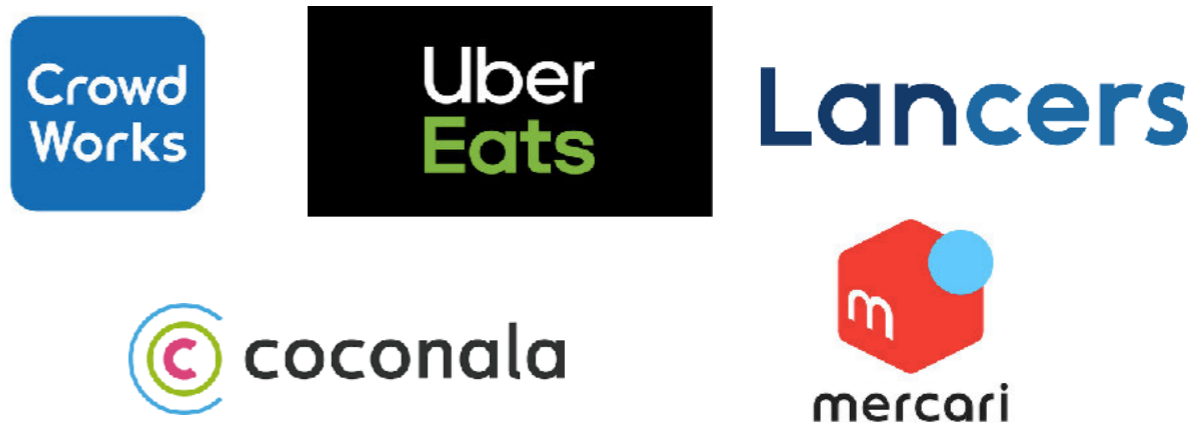
コミュニケーションに課題があるまま働く
メンタルがまだ不安定だけど調子の良い日は働く

→ 中間的な就労
としてすぐに
働ける

セミナーの開催



「好きなこと」「趣味」を仕事にできる Webを使った小さな仕事のススメ

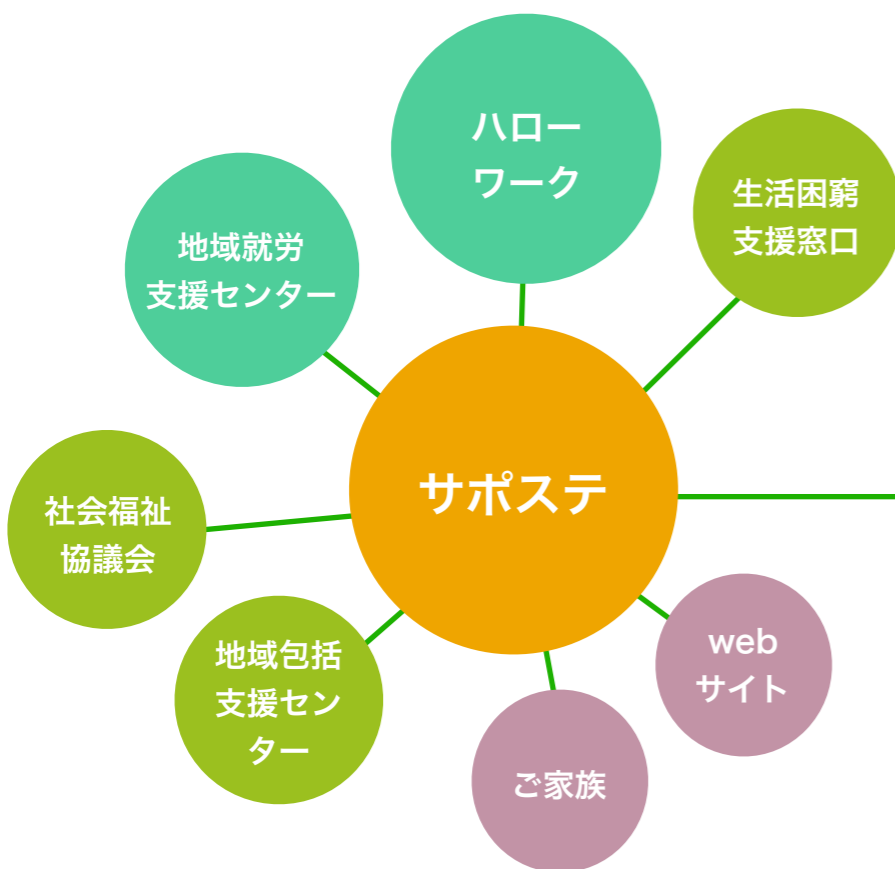


最近生まれた様々なwebサービスを活用すれば、
「一定基準」に満たなくとも少し働くことができる可能性がある

課題③ 「ひきこもり状態で、支援を届けることができない」

ソリューション 「地域に根付いたネットワーク、お寺とのコラボ」

既存の流入経路・ネットワーク



お寺を活用した支援拠点



支援を必要とする人やその家族
これまでリーチできなかった層



行政100%資本ではなく地域資源を活用し行政コストを下げつつ結果を上げる試み。

地域拠点であるお寺が持っている“人とつながる場”としての機能を模索し、アウトリーチをお寺と連携するなど、現代におけるお寺・サポステの在り方を検討。

■お寺とのコラボイベント結果



イベント名	「就活や仕事の悩みを晴らす7日間 お寺deハレバーレ！」
内容	『お寺×就業支援』の新たな可能性を模索するために「働くこと」に悩む方に向け、「お坊さんによる人生相談」などの様々なコンテンツをお寺で実施しその効果を検証する。
運営	主催：NPO法人HELLOlife／協力：浄土真宗本願寺派 萬福寺 助成：公益財団法人日本財団
日程	2018年11月12日（月）～18日（日）
会場	浄土真宗本願寺派 萬福寺（大阪府大阪市西区南堀江1-14-23）

■寺院関係者アンケート

「檀家回りをする中で、課題のある家庭を何軒ほど把握しているか」 (n=26)

